

「岡山の塔」のあらまし

所在地 沖縄県糸満市摩文仁

敷地 1,084 m²(約329坪)

沖縄に建立されている「岡山の塔」は、戦争の悲劇を再び繰り返すことのないようにと平和の願いを込め、多くの県民からの浄財により昭和40年に「沖縄戦跡国定公園」(現「平和祈念公園」)の一角に完成されました。

「岡山の塔」前では、先の大戦最後の激戦地である沖縄地域で亡くなられた岡山県出身戦没者1,578柱及び南方諸地域(海上を含む)での同戦没者32,221柱、計33,799柱の御霊(みたま)を慰め、追悼の意を表するとともに、世界の恒久平和を祈念するため、毎年、戦没者追悼式が実施されています。